

指定管理者制度導入施設の管理運営状況【対象年度：平成30年度】

※1～6: 所管課記入、7: 指定管理者記入、8～9: 指定管理者及び所管課記入、10: 指定管理者及び所管課記入(実施した場合)

所管部・課	教育委員会事務局スポーツ課
指定管理者	白馬村

1 施設名等

施設名	長野県白馬ジャンプ競技場	住所	長野県北安曇郡白馬村大字北城4133
		電話	0261-72-7611
		ホームページ	—

2 施設の概要

設置年月	平成5年1月	根拠条例等	長野県白馬ジャンプ競技場条例
設置目的	スポーツの振興を図るため		
施設内容	ジャンプ競技場(ラージヒル) リフト、スタートタワー 等		
利用料金	リフト(1人1回)大人230円・小人140円、(1人半日)大人500円・小人300円、(1人1日)大人1,000円・小人600円 リフト以外の施設 10,000円～156,000円		
開所日	4月16日から4月27日まで・10月26日から10月27日まで・11月1日から12月28日まで・3月6日から3月7日まで休業		
開所時間	8:30～16:30(12月中旬から翌年3月31日までは9:00～15:30)		

3 現指定管理者前の管理運営状況

期 間	管 理 形 態	管理受託者又は指定管理者等
～平成17年度	管理委託	白馬村
平成18年度～20年度	指定管理	白馬村
平成21年度～23年度	指定管理	白馬村
平成24年度～26年度	指定管理	白馬村

4 報告年度の指定管理者等

指定管理者	白馬村	指定期間	平成27年4月1日 ～ 32年3月31日(5年間)
選定方法	非公募(随意指定)		

5 指定管理料(決算ベース)

平成30年度(A)	平成29年度(B)	差(A)－(B)	※(A):当該年度、(B):前年度(以下同じ)
36,200 千円	37,500 千円	-1,300 千円	
	増減理由	管理経費の精査による減	

6 指定管理者が行う業務

<ul style="list-style-type: none"> ・施設及び設備の維持管理に関する業務 ・競技場の利用の許可及び利用料金に関する業務 ・上記業務に付帯する業務
--

7 利用実績等

(1) 利用実績【指標：リフト利用者数】

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
平成30年度(A)	2,553	8,342	3,763	7,435	18,018	5,240	5,532	0	107	1,189	1,247	1,247	54,673
平成29年度(B)	1,011	8,214	4,639	6,681	17,868	5,455	4,909	2,974	436	1,251	1,223	2,287	56,948
(A)/(B)	252.5	101.6	81.1	111.3	100.8	96.1	112.7	0.0	24.5	95.0	102.0	54.5	96.0
増減要因等	リフト改修工事を11/1～12/28まで行い、その間運休したため減少した。												

(2) 利用料金収入

(単位：千円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
平成30年度(A)	1,104	3,328	1,529	3,174	7,486	2,287	2,473	0	45	515	557	541	23,039
平成29年度(B)	454	3,337	1,718	2,834	7,349	2,357	2,146	1,311	188	542	547	1,559	24,342
(A)/(B)	243.2	99.7	89.0	112.0	101.9	97.0	115.2	0.0	23.9	95.0	101.8	34.7	94.6
増減要因等	リフト改修工事を11/1～12/28まで行い、その間運休したため減少した。												

(様式2)

(3) 利用料金見直しの状況(前年度と比べて)

見直しの有無	見直した場合はその内容
無	

(4) 開所日・時間の見直し等の状況(前年度と比べて)

開所日数	開所時間	見直しの有無	見直した場合はその内容
平成30年度(A):290日	平成30年度(A):8:30 - 17:00	無	
平成29年度(B):313日	平成29年度(B):8:30 - 17:00		

(5) サービス向上のため実施した内容

<ul style="list-style-type: none"> ・場内及び周辺の清掃徹底、植栽 ・競技・施設説明の充実 ・案内看板の充実、英語版パンフレットの作成 ・ジャンプ競技場の情報提供(ブログ・ツイッター・フェイスブック等) ・テレビ局の取材に可能な限り対応
--

(6) その他実施した取組内容

<ul style="list-style-type: none"> ・競技場の案内を希望される方への対応を行った。 ・リフト運行時間の変更を希望される方について可能な限り対応した。 ・リフトの測定検査及び索受装置の整備作業を行い、観客の安全性・利便性を確保した。 ・パンフレットの郵送希望に対応した。 ・ナイター照明の改修工事を行った。
--

(7) 利用者の主な声及びその対応状況

<ul style="list-style-type: none"> ・スタートタワーからジャンプ台に向かう渡り廊下に雨漏りが発生している。 ・リフト中間駅～山頂駅間の落下防止ネットが経年劣化で腐食が進んでいる。 ・リフト乗り場へ向かうトンネルが経年劣化のためモルタルがはがれ始めている。 ・ラージヒルの防護板が経年劣化で破損しコンパネで補修しているが見た目が悪い。 ・スタートタワー内トイレについて、男女別化・臭い対策等の全面改装が必要。

8 管理運営状況(実施状況及びそれに対する評価を記入)

※項目は施設の状況に応じ加除修正してください。

項目	指定管理者	所管課	評価
施設の目的に沿った管理運営	協定書、仕様書及び事業計画書に基づき実施した。	協定書、仕様書及び事業計画書に基づき、施設の目的に沿った管理運営を実施したと認められる。	B
平等な利用の確保	申請順に受付・許可を行い、平等な利用を確保した。	平等な利用を確保できたと認められる。	B
利用者サービス向上の取組	施設周辺の環境整備及び施設の点検・改修等は閑散期に集中して行った。	利用者の要望に柔軟に対応するほか、利用者の安全確保等に努めるなど、利用者へのサービス向上に努めている。	B
自主事業	全日本選手権大会・競技会・記録会、若者向けのイベントを開催し、ジャンプ競技の振興に寄与した。	本州唯一のラージヒルジャンプ競技場を有効活用するとともに、県民にトップレベルの競技を観戦する機会を提供しているなど、ジャンプ競技の振興に寄与している。	B
職員・管理体制	常勤職員:3名、臨時職員:9名、計12名 ・仕様書及び事業計画書に基づく職員配置を行った。 ・毎月事業所会議・安全衛生会議を開催した。	仕様書及び事業計画書に基づく職員配置が行われ、円滑な管理運営体制がとられている。	B
収支状況	施設の老朽化等により、大規模修繕が必要となっているが、修繕が追い付いていない。軽微な修繕は可能な限り職員で対応し、経費節減に努めた。	引き続き利用者へのサービス向上に配慮し、収入確保及び経費節減に努めていただきたい。	B
総合評価	索道事業者とともに安全・安心な運営に心掛け、効率的な管理を行った。特にリフト測定検査や索受装置の整備等を行い、利用客の安全確保に努めた。施設面では老朽化による修繕必要か所が年々増加しているため、計画的な改修等が必要である。 次回改修工事に向けて長野県と白馬村で打合せを行い良い準備ができた。	おおむね仕様書等の内容どおりの成果があり、適正な管理運営が行われている。	B

<評価区分> A:仕様書等の内容を上回る成果があり、優れた管理運営が行われている。
 B:おおむね仕様書等の内容どおりの成果があり、適正な管理運営が行われている。
 C:仕様書等の内容を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要である。
 D:仕様書等の内容に対し、重大な不適切な事項が認められ改善を要する。

9 施設管理運営の課題

項目	指定管理者	所管課
施設の管理運営の課題	施設・設備の経年劣化・老朽化に伴い、修繕費が増加しており、引き続き大規模改修が必要である。 サマーグランプリをはじめ、今後開催される競技会に支障が無いように施設の改修を長野県と協働して進めていきたい。	建設から25年が経過し、施設が老朽化しているため、緊急度を考慮し、計画的な修繕・改修に努める。